

審議会等の会議結果報告書

課所名

生涯学習課 公民館

会議名 令和5年度第1回諏訪市公民館運営審議会

開催日時 令和5年11月21日(火) 10時00分～11時15分

開催場所 諏訪市公民館 視聴覚室

出席者 (委員) 伊藤美保委員長、藤田勤副委員長、小池弘子委員、関隆雄委員、松木文夫委員、
両角郁子委員、涌井みち子委員、小林紀子委員 (欠席) 伊藤靖徳委員
(オブザーバー) 今井みどり教育委員
(事務局) 三輪教育長、細野教育次長、宮阪生涯学習課長、小泉公民館長、小川主事、
高田主事、今井社会教育指導員 (傍聴者) なし

資料 公民館の利用状況、令和4年度事業報告、令和5年度事業実施状況について、意見交換資料

協議議題及び会議結果(要旨)

1. 公民館の利用状況
2. 令和4年度事業報告
3. 令和5年度事業実施状況について
4. 意見交換 テーマ「令和4年度審議会意見を踏まえた取組について」

令和4年度審議会において出された意見に対し、①四館の利用拡充対策、②本館・別館の予約システム導入、③地区公民館及び分館の活用の可能性について、取組を報告し意見を求めた。

(主な意見)

○予約システムは高齢者が多いことや、役員間のID・パスワードの引継ぎが困難などの不安がある。利用者により説明をしてほしい。

→予約システムの導入は、登録サークルについて行う。なおこれまでと同様に窓口や電話でも予約が可能であるため、手段が増えたと捉えていただきたい。公民館からの周知方法も工夫していきたい。

○交通手段のない高齢の方も多く、本館・別館の解体後に利用施設の移行ができるか、活動を継続できるか不安がある。また、鏡で体の動きを確認したり有酸素運動が可能であったりする別館軽運動室の代替施設がないので、解体にあたって建替えの検討ができないか。

→移行の際には十分に時間を取り、丁寧な説明をしたうえで個別の相談が必要と考えている。施設の移行に当たっては、現在実施している講座の分散開催のように、できるだけ地域で学んでいただきたいと考えており、すわっちゃオや四館などを利用していただきたい。また受け入れる四館の利便性の向上も必要。軽運動室の代替施設については課題と認識しているが、現在のところ解体までの方針となっている。他に地区の分館の活用ができないか検討するためのアンケートを計画するなど、さまざまに活動場所の可能性を探ってきたい。

○予約システムの導入に関連して、申請書の記入をしなくて良いようにしてほしい。

→運用方法については、今後検討していきたい。

○別館の特に音楽室の利用は高齢者が多いが、階段に手すりがないとの声がある。

→費用面も含め検討したい。

(その他意見)

○高齢化が進み、特定の場所へ行くことが困難になっている。その点において地域の身近な分館の活動が重要となるが、住民が担っていることもあり活発な地域とそうでないところもある。こんな活動をしているというような情報提供などによって、公民館活動を盛んにしていくための支援をしてほしい。継続をしていくための人づくりも含め、高い視点からの公民館活動の活性化を望む。